


一般質問

一般質問は、市政に関わる市の考えを聞いたり、議員が政策を提案したりするものです。ホームページのインターネット録画中継でご覧いただけます。

<p>① 清野 和彦 (新政ちちぶ) p.6</p> <p>1 地域の再エネ活用による脱炭素化の促進</p> <p>2 大滝地域の将来に向けた施策</p> <p>3 市民植樹祭</p> <p>4 市役所の働き方</p>	<p>⑥ 本橋 貢 (公明党) p.9</p> <p>1 横断者注意喚起灯</p> <p>2 誰もが投票しやすい環境</p> <p>3 認知症高齢者等個人賠償責任保険</p> <p>4 引きこもり支援</p>	<p>⑪ 木村 隆彦 (市民クラブ) p.11</p> <p>1 生成 AI の活用</p> <p>2 中学校の部活動改革</p> <p>3 がん検診</p> <p>4 保育園等のおむつの取り扱い</p>
<p>② 小松 穂波 (新政ちちぶ) p.7</p> <p>1 配偶者暴力相談支援センターの設置</p> <p>2 今後の羊山公園の活用</p> <p>3 令和5年度入学準備品購入補助事業</p>	<p>⑦ 大久保 進 (公明党) p.9</p> <p>1 熱中症対策</p> <p>2 自治会のデジタル化</p> <p>3 学校教育における N I E 推進</p>	<p>⑫ 金崎 昌之 p.12</p> <p>1 神山町にまなぶ地域活性化</p> <p>2 防火対策</p> <p>3 聖地公園と観光 P R</p>
<p>③ 宮前 昌美 (市民クラブ) p.7</p> <p>1 保育所・こども園の現状と今後</p> <p>2 安心して産み育てられる社会に</p> <p>3 秩父銘仙の記録動画作成</p> <p>4 公園の在り方と安全面</p>	<p>⑧ 宮川 浩司 (まほろば) p.10</p> <p>1 大滝の買い物支援実証実験</p> <p>2 介護保険の交付金とその評価</p> <p>3 地籍調査</p>	<p>⑬ 黒澤 秀之 p.12</p> <p>1 不登校児童生徒への対応</p> <p>2 市営体育施設の予約管理簡素化</p> <p>3 市民全員が参画する全国植樹祭イベント</p> <p>4 市道尾田蒔 497 号線に対する要望</p>
<p>④ 出浦 章恵 p.8</p> <p>1 マイナンバーカードの問題点</p> <p>2 避難所となる学校体育館のエアコン設置</p> <p>3 公共施設等のトイレに生理用品の配置</p> <p>4 住宅リフォーム制度の充実</p>	<p>⑨ 高野 佳男 (まほろば) p.10</p> <p>1 有機栽培の実証実験</p> <p>2 空き家問題</p> <p>3 公立高校の統合</p>	
<p>⑤ 浅海 忠 (市民クラブ) p.8</p> <p>1 芝桜の管理運営</p> <p>2 姉妹都市交流</p>	<p>⑩ 内田 均 (まほろば) p.11</p> <p>1 青少年育成会廃品回収の報奨金</p> <p>2 通学路の安全対策</p> <p>3 皆野寄居有料道路の補助金支給</p>	

大滝地域の将来に向けた施策



新政ちちぶ 清野 和彦

問 荒川最上流の大滝地域は、地理的、公益的機能から、三峯神社の恩恵による駐車場事業、ダムでの固定資産税といった税収に至るまで、市に大きく貢献をしている地域である。道の駅大滝温泉に併設のコンビニエンスストアは、2年2月に内閣府の推進する「小さな拠点」づくりの一環として設置された。設置に至っては地域住民を対象とする全戸アンケートにより、買物ができる場所として、特にコンビニエンスストアの設置が切望された結果を受けたもので、まさに地域住民の暮らしを支える施設として設置されたものである。

要だと思っている。総合的にどれだけお金を投入してよいのか、採算性も考えなければならぬ。税金を無駄のないように使っていかなければならない。今後の状況を見据えて考えていきたい。

5年3月定例会において、市長はこのコンビニエンスストアの存続について「建設コスト、そしてまた経営状況を見据えながら、今後について検討してまいりたい。」と答弁したが、大滝地域を支える住民の暮らしを守るために、この施設は住民に求められ、国の指し示す地方創生の事業の一部であるという認識を持って、運営を支えていただくことを切に願う。今後の運営について、市長の考えは。



大滝地域の住民の暮らしを支えるコンビニエンスストア

答 大滝の人たちの生活は大変重

- ◎地域の再生可能エネルギーを活用した脱炭素化の推進
- ◎全国植樹祭を契機とした市民植樹祭の開催
- ◎市職員の働き方・フレックスタイム制、休日・夜間の体制

配偶者暴力(DV)相談支援センターの設置



新政ちちぶ 小松 穂波

問 配偶者暴力被害の状況と配偶者暴力相談支援センター設置の意図は。

答 現在、社会福祉課、市民生活課、保健センター、地域包括支援センター、高齢者介護課、子育て支援課、各総合支所市民福祉課で相談を受けており、DV相談件数は合計で、年間10から20数件、支援措置相談は年間10件前後で推移している。DV被害者への支援内容は多岐にわたるため、現在の組織構成の中では単独の課で対応することは難しい状況で、多くの部署が連携することで、配偶者暴力相談支援センターの担うべき役割を果たしていると認識している。

● 今後の羊山公園の活用

問 芝桜まつりの開催期間の再検討と、各種イベント会場としての利活用や公募設置管理制度(Park・PFI)の活用など、年間を通しての羊山公園の活用は。

答 芝桜まつりの開催時期については、今後の芝桜まつり実行委員会等にて協議検討していく。また、羊山公園はイベントに適した地の利があり、今まで以上にさまざま

プラス DV相談+

あなたが配偶者やパートナーから受けている様々な暴力(DV)について、専門の相談員と一緒に考えます。「これってDVかな?」「暴力を振るわれている?」「今すぐパートナーから逃げたいけどどうしたらいいの?」「自分だけでなく子どもたちのことも心配」など、どんなご相談もお気軽にご連絡ください。

電話・メール 24時間受付
チャット相談 12:00~22:00

電話 24時間受付 **0120-279-889**

メール ここをクリック! 24時間受付

チャット チャットはこちら

※スマートフォンからはお電話のQRコードよりご利用ください

専門の相談員が対応
365日相談対応
24時間電話対応
10か国語対応(チャット)

*くわしいお話を聞きまして、相談員が必要だと判断した場合は、警察、同行支援などの関係機関、安全な場所への避難を実施します

内閣府が設置しているDV相談事業

● 入学準備品購入補助事業

問 ランドセル購入補助金の交付状況は。

答 5年度小学校入学児童の保護者397人に対し、申請のあった293人に補助金交付を行なった。

公園の在り方と安全面への配慮



市民クラブ 宮前 昌美

問 ちちぶキッズパークは、雨の日でも遊べる全天候型の公園として、多い時には、日に5~6000人が訪れる人気施設となっている。室内はきれいに整備されているが、遊歩道部分の劣化が進み、穴になっていたり、角がめくれ上がった箇所も多く、子どもたちが安心して遊ぶには危険ではないかと声をいただいている。遊歩道全てを張り替えるのではなく、危険箇所に対して応急処置的な修繕だけでもしていただけないか。

答 開園以来14年が経過し遊歩道等舗装の劣化については、大規模修繕の対象案件と承知している。現地を確認したところ危険箇所と思われる部分もあったため、応急処置を検討したい。

問 忠霊塔のある羊山公園北側には、倒木の危険のある木が散見される。5月末に羊山北側の法面の老木が強風で倒れ、国道299号が2時間にわたって通行止めになった。電話線に引っかかり、かろうじて大きな事故にはならなかったが、大型車は迂回できず大渋滞だったとのこと。坂氷交差点のすぐ脇には、完全に枯れて蔦が



忠霊塔側に散見される老木幹そのものが枯れている

◎保育所・こども園の現状と今後
◎安心して産み育てられる社会に

答 羊山公園については日常的に植栽管理を行っているが、職員では対応が難しい場合には、専門業者へ依頼している。指摘いただいた北側斜面は、急斜面で樹高も高く下には電線もあるため、早速専門業者に現地を見てもらうことにした。

マイナンバーカードの問題点



出浦 章恵
いわた あきみ

問 マイナ保険証に別人がひも付けられ、薬剤情報で投薬、治療行為が行われれば命に危険が生じる。実際に「この薬を飲んだことがあるか」と何度も薬剤師に問われたことで、別人の情報と気付いたという話がある。このようなことについてどう考えているのか。

答 本人の情報に医師および薬剤師に正確に伝わる必要があり、命に係わる重要な問題だと認識している。市の国民健康保険と後期高齢者医療の保険証は、正しい個人番号であると確認された情報を専用回線により連携している。

問 年金受給者に、年金口座を公金受取口座とするか確認する文書を送付し、本人が不同意の意思表示をしなければ、同意したとみなしてひも付けられると聞く。これは本人同意の原則から180度の転換であると思うがどうか。

答 日本年金機構からその旨の通知がされるようだが、変更、抹消はいつでも可能と聞いている。

問 マイナンバーカードを作った人の中には、この不祥事に対し、作ったことを後悔しているという人がいる。マイナンバーカードを

返納した人がいるとも聞いている。今後、返納を希望する人が増えると思うが、返納は可能なのか。手続きの方法は。また、貰ったポイントはどう処理されるのか。

答 市民課窓口で、個人番号カード返納届に記入提出で返納は可能。マイナポイントはそのままとなる。

問 公金受取口座に家族などの口座が登録されている場合、登録し直しをさせるとしているが、どのようにするのか。

答 口座変更はマイナポータルから変更手続きが可能である。

マイナンバーカードは返納することができず

芝桜の管理運営



市民クラブ 浅海 忠
あさうみ ただし

問 芝桜の丘には、1万7600平方メートルの面積に40万株以上が植栽されている。植栽は平成12年から始められ23年が経過した。育成にあたり課題と対応状況は。

答 平成12年度、8千平方メートルの面積に12万9千株の植栽から始まり、平成18年度には来園者が百万人を超える春の秩父路を代表する観光スポットに成長した。4年度には植栽を10種類としている。芝桜は毎年植え替えを必要としな

い多年草だが、放っておくと雑草が繁茂してしまう。施肥も必要だが植栽面積が広大なため安価な「EM」という微生物を活用した土壌活性化剤を利用し、自然に優しい植栽管理を行っている。同時に雑草の成長も促進するので、春から晩秋まで約1年を通して除草作業を行っている。除草作業には、シルバースタッフのほか、20年の長きに渡り市民芝桜除草ボランティアの皆さんにお手伝いをいただいている。

問 芝桜まつりの今後は、入込み客数は、平成19年度の

約102万人をピークに減少をはじめ、コロナ過前の元年度は4万3千人、今年約24万人となった。ピーク時に比べると観光客数は減少しているが、毎年芝桜を楽しみに来る観光客も多く、秩父地域においても20万人以上を誘致する「芝桜まつり」は春の重要な観光資源になっている。今後はインバウンドの復活など、更に観光客は増加すると期待されるので、引き続き春季イベントの柱として継続しつつ、今後の方向性を含めさまざまな角度から検討していく。



1年を通して除草作業が行われる芝桜の丘

横断者注意喚起灯



公明党 本橋 貢
もとはし みつき

問 横断者注意喚起灯は、歩行者が横断する際にセンサーに手を近づけると、支柱の上にある発光ダイオードLEDライトが点滅しドライバーに知らせ注意喚起する。導入についての考えは。

答 横浜市においては、設置により一時停止違反が減少する検証効果もある。交通事故を防止するためにも、国道をはじめ主要道路の必要と思われる箇所を検証し、秩父警察署、秩父県土整備事務所など関係機関に設置の要望を行う。

●誰もが投票しやすい環境

問 選挙に関心を持っていただけるよう、ポスター掲示板や選挙公報等にQRコードの掲載と、高齢者、障がい者にやさしい「投票支援カード」導入についての考えは。

答 QRコードについては、掲示板等への印刷費用の課題はあるが、情報伝達手段として効果の期待ができる。可能な選挙から導入に向けた検討をする。投票支援カードについては、支援を必要とする方の不安の解消や合理的配慮による利便性の向上が図られる。今後導入に向けた検討を進める。

●引きこもり支援

問 「孤独・孤立対策推進法」が成立し6年4月から、地域協議会設置の努力義務が課せられる。支援の取り組みは。

答 (仮称)秩父地域社会参加サポートセンターで引きこもり支援、孤独・孤立対策を併せて実施し「孤独・孤立対策推進地域協議会」を設置する予定。



横断者注意喚起灯



◎認知症高齢者等個人賠償責任保険

熱中症対策



公明党 大久保 進
おおくぼ すずむ

問 住民の命を守る取り組みについては。

答 注意喚起として、安心安全メールを発信し、外出時の一時休息所(クールオアシス)として、冷房の効いた身近な施設を一時避難所として活用している。

問 高齢者世帯等のエアコンの整備や点検を促す取り組みは。

答 夏を迎える前に試運転を行うことは経済産業省からも推奨されており、エアコンの試運転を早めに行う大切さを周知していく。

問 電気代等の高騰によるエアコンの利用控えへの支援は。

答 今定例会に上程した補正予算に、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金が含まれている。住民税非課税世帯等へ8月上旬に3万円を支給する予定であり、適切なエアコンの利用のために給付金の有効活用をお願いする。

●自治会のデジタル化

問 少子高齢化による、自治会の弱体化についての考えは。

答 町会長協議会では、町会運営に関するアンケートを実施した。結果は、高齢化、担い手不足、行

政からの依頼事項の多さを課題として挙げている。町会運営に関し将来に不安を感じていることがうかがわれ、運営状況に厳しさが増している状況と感じている。

●学校教育におけるNIE推進

問 学校で新聞活用することの教育委員会としての考えは。

答 学習指導要領の趣旨を踏まえ、配備されている新聞を有効に活用し、発達段階に応じた新聞を活用した授業が進められるように、指導・助言をしていく。



クールオアシスの協力施設

大滝の共同配送・買い物支援実証実験の今後



まほろば 宮川 浩司

問 大滝地域で複数の配送業者の荷物を一社が扱う共同配送や、乗客と注文荷物を路線バスで一緒に運ぶ買い物支援の実験が行われたが、どのような課題が見えてきたか。

答 実験を通して、配送の効率化が図られ、利用者と物流事業者の双方にメリットがあった。一方で、共同配送では、各事業者による荷物の引き渡しやトレーシング管理の負担も見られた。貨客混載買い物支援では、路線バス内で荷物を置く座席数の問題や、積み降ろしに複数の人が必要であるなどの課題があった。採算性の課題もあるが、物流業者が一人暮らしの見守りを行うなど、付加価値を高め、引き続き持続可能な山間地域での物流事業を「秩父モデル」として完成させたい。

を策定する必要もあり、土地に関する権利関係も複雑であるため、時間を要する。しかし、公共事業の効率化や災害時の早期復旧など、重要性は充分認識している。大滝地域では現在計画的に調査を進めており、さらに新規事業の展開も引き続き研究を進める。

● 地籍調査

問 土地一筆ごとの境界を確定していく地籍調査は、秩父地域ではなかなか進展しない。原因はどこにあるか。

答 事前準備の段階から担当職員を配置し、数年をかけて実施計画



共同配送サービスの運営イメージ (出典 市ホームページより)

◎介護保険保険者機能強化推進支援交付金等の評価

県立高校の統合と英語学習の充実



まほろば 高野 佳男

問 埼玉県教育委員会は2026年に秩父高校と皆野高校を統合し「国際感覚を身に付けたグローバル人材」の育成を目指す新校開設の計画を発表し、文部科学省は中学校で英検3級合格50%を目標としているが、秩父地域の実績と英語力向上の施策は。

答 合格率は54%で目標を達成。施策としては、英語による授業指導の増加、ICTの活用等に加え、地域内の小中高の連携を深め、12年間の中で外国語教育を捉えるようにしていきたい。

問 5年度から秩父高校に配置される「魅力化コーディネーター」の採用状況と役割は。

答 地域おこし協力隊員2人を秩父高校に配置、1人は4月から常駐し、1人は採用手続中。「総合的な探求の時間」の学習補助等を担当するほか、学校、行政、市民の連携を進め、学校を核とした地域の活性化への貢献が期待される。

● 有機栽培の実証実験

問 4年度補正予算により太田地区で有機栽培実証実験が開始されたが、実績と今後の予定は。

答 タマネギが、作付面積5アールで2500キログラムを収穫、周囲の平均を上回った。5年度は下吉田桜井地区も実験地に加え、水稲の栽培も開始の予定。

● 空き家問題

問 6月に改正空き家対策特措法が成立したが関係条例等の改定は、策計画を6年1月に改定の予定。



3年後に皆野高校と統合され、グローバル人材の育成を目指す秩父高校

青少年育成会による 廃品回収の報奨金



まほろば
内田 均

問 青少年育成会廃品回収の報奨金は、1キログラムあたり何円か。
答 現状、キログラムあたり5円となっている。

問 報奨金の推移と金額を下げてきた理由は。

答 ごみの減量化および適正処理、資源の有効利用を図るため、昭和59年度から開始された。当初は、1キログラムあたり2円だったが、古紙等有価物の市況価格悪化に伴い、平成11年度に8円となった。市の財政が厳しくなる中で、全庁的な補助金等の見直しを実施し、平成24年度に7円、平成29年度に現行の5円となった。

問 育成会での廃品回収の現状は。

答 平成25年度44団体、4年度27団体と減少傾向にあり、コロナ禍が主な原因と思われる。

問 資源ごみ回収業者の現状は。

答 育成会での廃品回収業者は2社で、有価物回収事業要綱に基づき、市がキログラムあたり1円の助成金を交付している。これとは別に、ごみステーションに出される資源ごみは、秩父広域市町村圏組合が、別の業者2社と契約し、ペットボトル1キログラムあたり

● 通学路の安全対策

問 千葉県八街市の交通事故後におこなった合同点検で、新聞報道によると国は80%実施済としているが、市の現状は。

答 合同点検の進捗状況は、45.5%となっており、5年度末までには、100%を目指し取り組んでいく。



廃品回収をする育成会の皆さん

◎皆野寄居有料道路の補助金

がん検診に対する 市への要望



市民クラブ
木村 隆彦

問 3月10日に秩父病院理事長の花輪先生から「がん検診の改善と受診率の向上に対する提言書」が市長に手交されたと聞いている。賛同者としては地元の県会議員や市町の議員、医療従事者、地域の企業人等233人の賛同を受け、現在では280人が賛同している。私も賛同者の一人として要望内容に対する回答に期待をしている。市の考えは。

答 がん検診に対する提言については、9月のがん征圧月間、10月のピンクリボン月間に併せた受診勧奨や市報等での普及啓発に力を入れていく。大腸がん検診については、申し込みや検体提出が夜間でも可能な日にちを設定し、多くの方に受診してもらえよう体制を整え、広く周知をしていく。また、ABC検診の実施については、医師会や4町とも協議を始めている。市報やSNS、ちびFMなどを活用した、がん検診についての広報、子宮頸がんワクチンの接種勧奨など、既に実施している事項もあり、より効果的な方法や内容となるよう引き続き検討していく。その他、提言いただいた事項

については、がん検診の受診率向上に向けた検討を行う中で、活用させていただきたいと考えている。がんは早期発見・早期治療が重要であり、そのためにも定期的ながん検診の受診が必要である。引き続きがん予防の啓発・周知に力を入れるとともに、関係部署・機関と連携しながら検討を重ね、がん検診の受診率向上に努めていく。



がん検診により、健康寿命の延伸を
しましょう

◎生成AIの活用

◎中学校の部活動改革

◎保育園等のおむつの取り扱い

神山町にまなぶ地域活性化



かなさき まさゆき
金崎 昌之

問 「地方創生の聖地」徳島県神山町が、国内で20年ぶりの高等専門学校(高専)を開校し、注目を集めている。これには、30年余にわたってまちおこし一筋に携わってきた大南さんという方の存在が大きい。活性化の中心を担う人材の発掘・育成が求められるが。

答 ささまざまな分野で活躍いただいている市民も多いことから、まちづくりをリードしていただける人材を発掘していきたい。

問 秩父地域の人口流出は、進学や就職を機とする若者が中心。これには、15〜20歳の若者が起業などを目指して実学を学べる高専の誘致が有効だと考えるが。

答 高専誘致は、若者の移住増や地域産業との連携等魅力的だが地元高校とのすみ分けが課題となる。

● 防火対策

問 5年3月、秩父消防本部管内で火災が多発した。初期消火に有効な消火器の管理の現状は。

答 消防団員による管理は難しいが、設置推奨と併せて使用有効期限の周知を消防本部と連携して行いたい。



リゾート葬にふさわしい聖地公園『やすらぎの丘』

問 電気関係の原因とする火災の発生状況と対策は。

答 毎年6、7件ある。消防本部と連携して市報やホームページなどで対策を周知していきたい。

● 聖地公園と観光PR

問 毎年、聖地公園には多くの方が訪れる。これらの方々への観光誘導と、近年人気の墓参りついでに観光が楽しめる「リゾート葬」のPRが必要では。

答 観光をふまえたPR方法について、話し合いを深めていきたい。

増加の一途を辿る不登校 教育委員会の対応は



くろさわ ひでゆき
黒澤 秀之

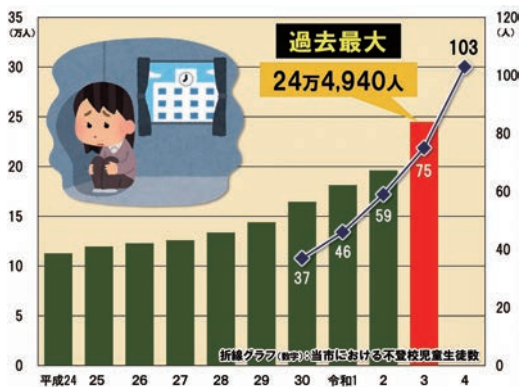
問 文部科学省による3年度の調査結果では、小中学生の不登校者数は約24万5千人あまりと前の年度から4万9千人(約25%)増え、過去最多を更新した。不登校者数の増加は9年連続で、10年前と比較すると小学生は3・6倍、中学生は1・7倍に増えている。市でも同様の傾向がうかがえるが、教育委員会としての対応は。

答 4年度の不登校児童生徒数は、小学校32人、中学校71人の計103人で、3年度より28人増加しており、未だ増加傾向にある。増加している背景は、集団への不適応、無気力、友達関係で不安を感じる、勉強が苦手など、学校生活を送る上での不安や、家庭環境により、児童生徒の生活習慣が乱れていることなどが挙げられる。教育委員会としては、関係機関と連携し、不登校児童生徒や保護者が相談しやすい体制づくりと、寄り添った支援ができるよう取り組んでいる。

問 不登校対策は、コロナ禍により急速に増加したともとれるが、一方でコロナ禍以前から教育の現場における潜在的な課題であった。不登校に対して、コロナ禍前から

先進的な取り組みを行っている自治体も多い。市としても、それらを参考に、より積極的に取り組む必要があると考えるが。

答 多様化・複合化している不登校の要因や背景を鑑み、魅力ある学校づくりを目指し、心の居場所や絆づくり、学習指導の方法や体制を工夫改善し、学ぶ意欲を育む指導を行う等、学校教育の充実を怠らない教育体制づくりを、今後も強化していく。



全国の不登校児童生徒数 推移